

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 329

2020年9月1日発行／みやぎ憲法九条の会

Home Page <http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

ホームページに九条の会の活動を掲載しています。企画のチラシ、報告、ニュースなど寄せてください。連絡先：info@9jou.jp

宮城県内九条の会連絡会総会学習講演

「今こそ 憲法を！」～「コロナ」をのりこえ、時代をひらく～

世界中を襲ったコロナ禍の影響は、強いもの勝ちの新自由主義社会の中で、日ごろから弱い立場に置かれている人々の暮らしを直撃しています。誰もが大切にされ、人間らしく生きられる社会の再構築に向けてどうしたらよいのか、基本的人権を基軸とした日本国憲法に立ち戻って考えあいたいと思います。

日時：9/5(土) 13:30～15:30

会場：東京エレクトロンホール601会議室(宮城県民会館)

講師：渡辺治さん(一橋大学名誉教授 憲法学、九条の会事務局)

資料代：500円

主催：宮城県内九条の会連絡会 連絡先 みやぎ憲法九条の会

連絡先：TEL022-728-8812 FAX022-276-5160 eメール info@9jou.jp

◆どなたでも参加できます。マスクをつけてご来場を。

宮城県内九条の会連絡会 講演会
講師：渡辺治さん
今こそ 憲法を！
9/5(土)13:30~15:30
東京エレクトロンホール601室
(宮城県民会館)
資料代 500円
どなたでもご参加下さい
マスクをつけてご来場を
一橋大学 名誉教授(憲法学)
九条の会 事務局
「こんな難い政治だったのか」
コロナ危機への政治の対応に、これまで、必ずしも政権に批判的ではなかった人たちの間にも、アベ政権への反発が広がっています。
ウラ・チカラズ、自分と自分に都合の良い人たちだけのための政治、アメリカ憲法、世界憲法、国会を軽視し、憲法を無視してきたアベ政治がもたらしたものは計り知れません。
一方で、改革、とりわけ9条改憲を政治的使命としてきた安倍首相の「憲法9条に自衛隊を書き込む」とする改憲案は、これを表明してから3年、声をあげ続けてきた私たちの運動と、野党の強固な反対で憲法審査会での議論もされないままに過ぎています。安倍政権が崩れ去るのを待たず、憲法を守り生かす私たちの運動も新たな展開を迎えます。
世界中を襲ったコロナ禍の影響は、強いもの勝ちの新自由主義社会の中で、日ごろから弱い立場に置かれている人々の暮らしを直撃しています。誰もが大切にされ、人間らしく生きられる社会の再構築に向けてどうしたらよいのか、基本的人権を基軸とした日本国憲法に立ち戻って考えあいたいと思います。
講演会終了後、連絡会総会を開催いたします
宮城県内九条の会連絡会 連絡先 みやぎ憲法九条の会
TEL022-728-8812 FAX022-276-5160 eメール info@9jou.jp

緊急署名(8/31 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会 : 2,744 筆 他団体 : 3,127 筆

合計 緊急署名推進センターの集約 : 5,871 筆

石巻九条の会と名取九条の会から署名が寄せられました。

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしくお願いたします。(「憲法共同センター」よりの連絡再)

新しい署名ハガキ付チラシを作成しました。裏面は「どうする? コロナ対策」⇒「答えは憲法にあるよ!」を分かりやすくまとめられています。

地域の九条の会で配付希望されるところはみやぎ憲法九条の会事務局に必要枚数をお申込みください。申し込みされたところには宅急便でお送りします。12月20日までに投函された場合は郵便料金は着払いでみやぎ憲法九条の会で負担します。

ハガキ付チラシを活用した個人からの署名が多くなっています。

連日、30度を超える暑さの中、名取九条の会は27日、朝7時から8時まで9人参加して、JR名取駅東西口でハガキ付チラシ配布を行いました。一カ月ほど前に予定したものが雨で延期となっていたものです。250枚全部配布できました。(名取九条の会 後藤不二夫さん)



9月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市 : 9月19日(土) 12:00~13:00 場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前
- 石巻市 : 9月19日(土) 16:00~17:00 場所 : 石巻工業高校前・蛇田交差点

- 涌谷町： 9月19日（土）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田： 9月19日（土）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：9月19日（土）16:00～17:00 場所：ホームック前

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：9月8日、29日実施予定。9月15日、22日はお休みします。

9月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キックリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- 名取市 ヤマザワ前道路交差点
- 涌谷町 涌谷公民館前交差点
- 宮城野区 坂下交差点

【これからの県内催事情報】

講談師神田香織さんが語る

「はだしのゲン」から「3. 11」まで—私の歩いてきた道—

原発再稼働を許さないみんなの声と力をもっと大きく広げましょう！

日時：9月6日（日） 14:00～16:00

会場：エルパーク仙台6F ギャラリーホール」

講師：神田香織さん（講談師、福島県生まれ）

蟻塚亮二さん（医師）

参加費：1,000円

主催：さよなら原発みやぎ県民大集会実行委員会

参加申し込み:会場の人数制限があるために前もって参加申し込みをしてください。E-mail、携帯電話でのご連絡でもお受けいたします。

E-mail : hag07314@nifty.ne.jp 携帯 : 090-8819-9920

宮城県保険医協会 公開講演

「わたしが大飯原発を止めた理由－女川原発再稼働はありえない－」

多くの国民は福島原発事故後、「電力会社は安全性を高めるために十分な地震対策を取っているだろう」、また、「原子力規制委員会も電力会社に厳しい安全性を求めているだろう」、さらに『裁判所も原発の安全性を判断した結果、再稼働を許しているのだろう』と思っているかもしれません。しかし・・・。(講師コメントより)

日時 : 9月12日(土) 14:00~16:00

会場 : 法華クラブ仙台 ハーモニーホール(仙台市青葉区本町 2-11-30)

講師 : 樋口英明さん(元福井地裁裁判長)

参加費 : 無料

定員 : 80名(定員になり次第申込×切。当日は席の間隔をとる感染対策をするが、状況によっては延期の可能性あり)

主催・申込先 : 宮城県保険医協会 022-265-1667 FAX 022-265-0576

E-mail : miyagi-hok@doc-net.or.jp

みやぎ農協人九条の会シンポジウム

「地域での協同組合(農協)の役割・課題を考える」

県内は30年以前から消費税、輸入拡大等による農漁村、内需不振等で地域経済は困り果てています。生活者、一次産業従事者、中小零細業者の皆さんが「互いに支え合う」ことが重要です。協同組合(生協・農協・漁協・森林組合・日専連他)はその役割を担っていると思います。

日時 : 9月19日(土) 午後1時30分

会場：フォレスト仙台ビル2階 会議室（第5・6会議室）（仙台市青葉区柏木）

報告者：冬木勝仁さん（当会世話人、東北大学農学部教授・みやぎ生協理事長）

舟山健一さん（当会世話人、JAみやぎ仙南農業協同組合組合長）

参加費：300円

定員：50名。当日は感染対策を講じます。参加者の皆さまにはマスク着用願います。

申込：参加希望の方は出来るだけ事務局にご連絡下さい。電話、メールなんでも可。

電話 022-728-8812 FAX022-276-5160 メール info@9jou.jp

事務局 齋藤清治（090-3640-8696）佐藤修司（070-6491-8206）

高橋純子さん講演会

「仕方ない帝国で生きていて楽しい？～政治の力・市民の力～」

コロナ危機の中、各国リーダーたちが、国民に向けて何をどう語るのか、どんな支援策を打ち出してくるか。強いもの勝ち、格差を拡げる政治が続けられてきた結果、弱い立場に置かれている人々に対して、政治は何を為し、為さないのか。今、私たちはこれまでになく政治のありようを考えさせられています。

日時：9月20日（日） 13:30～15:30

会場：東京エレクトロンホール（宮城県民会館 601）

講師：高橋純子さん（朝日新聞論説委員・編集委員）

参加費：500円

主催：「テロにも戦争にもNOを！」の会

連絡先：090-7936-3437 須藤 022-248-2866 春日

E-mail：kibichan-family@nifty.com

体調の悪い方はご無理のないようお願いいたします。マスクを着けてご参加ください。

南小泉蒲町校区9条の会5周年記念

タタル・ヘンリ ヴァイオリン演奏会

コロナの問題はまだ収束には遠いのですが、だからこそ落ち込んではいられない、「命をまもるには“平和”が大事」そして「“音楽・芸術”も欠かせない」と気づきました。コロナでふさいでいる心をいやす音楽が聴きたいという私たちの願いに、仙台フィルのタタル・ヘンリさんは「やりましょう！」と即答してくれました。対策をしっかりとやって、参加者も事前に申し込んでもらって実施します。すてきなヴァイオリンの音色に耳と心をゆだねませんか？

日時：9月20日（日）13：00～14：00

場所：若林区文化センター1F 展示ホール（若林区役所の南・区の図書館がある建物）

演奏：タタル・ヘンリさん

曲目：エルガー 愛の挨拶／バッハ G線上のアリア／ブラームス ハンガリー舞曲第5番等

入場：無料です。

定員：50名（申込締切 9/14（月） 定員になり次第締め切ります。）

（参加ご希望の方は、お名前や連絡先を下記にお知らせください。）

連絡先：Tel & FAX 022-231-2712（松尾）

鶴ヶ谷地域九条の会憲法 Cafe

新型コロナウイルスと日本国憲法

新型コロナ対策の論議の中で、「憲法に“緊急事態条項”を入れるべき」などの危ない改憲論が出されたりしてありますが、新型コロナはみんなに平等に感染しているわけではない。社会階層、居住条件によって違ってきます。また、コロナ禍の中で職を失い毎日の食に事欠く人もでています。医療は？ 福祉は？、教育は？ 憲法に規定されている人権や社会保障などの観点から考えてみませんか？

日時：9月20日（日）13：30～15：30

場所：鶴ヶ谷市民センター第一会議室（仙台市宮城野区鶴ヶ谷2丁目）

話題提供：刈田啓史郎さん（鶴ヶ谷地域九条の会世話人）

参加費：無料です。

定員：38名

連絡先：鶴ヶ谷地域九条の会事務局 090-8780-8091（篠原）

仙台地区教職員9条の会講演会

「コロナ禍で考える憲法と教育基本法」

コロナ感染拡大防止のための休校措置は、学校現場に大きな混乱を引き起こし、今年には異常なほど短い夏休みになるなど、影響はいまだに続いています。

この混乱の中で、ようやく政府も少人数学級の必要性を考えざるを得ないという状況も生まれましたが、授業時間の増大、教室の過密状態、成績至上主義などの課題も浮き彫りとなっています。学校の有るべき姿を根本から考え直す良いチャンスとも言えます。

日時：9月26日(土) 13:30～15:30

会場：フォレスト仙台4階 会議室A

講師：賀屋義郎さん（民主教育を進める宮城の会事務局次長）

参加費：500円

主催：宮教組中央支部 022-277-5611

*マスクを着けてご参加ください。

宮城県保険医協会女性部第7回公開市民講座

「新聞記者がみた福島ー震災から10年を前にしてー」

東京電力福島第一原子力発電所事故から来年で10年。福島ではこの間、「復興五輪」の名の下に次々と避難指示が解除されるなど、実態の伴わない“復興”が住民無視で進められてきた。震災から10年を経過しようとしている今、改めて福島を見つめ直すことが必要ではないでしょうか

日時：9月26日(土) 14:00～16:00

会場：フォレスト仙台2階 第1・2会議室

講師：青木美希さん（朝日新聞ジャーナリスト）

定員：40名(要事前申込。会場・ライブ配信とも定員になり次第、申込を締め切らせていただきます)。ZOOMによるライブ配信も行います。

主催・申込先：宮城県保険医協会事務局 022-265-1667 FAX 022-265-0576

(仙台市青葉区本町 2-1-29 仙台北町ホンマビル 4F)

E-mail：miyagi-hok@doc-net.or.jp

【九条の会等の活動報告】

泉・富谷のつどい

「変えるぞ！政治、今、ここから」280人集う

8月30日(日)日立システムズホール仙台シアターホール(仙台市青年文化センター)で、安倍9条改憲NO！政治を変える泉・富谷市民アクションのつどいが前広島市長の秋葉忠利さんを迎えて開催されました。コロナ禍の中、ソーシャルディスタンスに配慮しながらの集会でした。

秋葉さんの講演は、とても理論的に整理されていて、核兵器禁止条約をめぐる国際情勢も踏まえた、示唆に富んだお話でした。安倍政治の憲法無視の原因は、憲法遵守を規定している99条が、「道徳的要請」「宣明」と解釈され法的義務と政権が捉えていないことにあることを強調されていました。後半は、野党と市民連合の皆さんが来るべき総選挙に向けて共に頑張ろう！と決意を表明されました。安倍政権は終わったけれど安倍政治は終わっていない、このままぬか喜びはできないと、気持ちが引き締まる思いになりました

「つどい」開始前に秋葉さんと首長九条の会の皆さんが懇談しました。前列左から3人目の方が講師の秋葉忠利さん。

(とみや9条の会 佐藤修司)

